

<<世界美術大全集 東洋編11>>

图书基本信息

<<世界美術大全集 東洋編11>>

内容概要

儒教的倫理觀を象徴する純白の白磁、戦乱の日本に運ばれ高麗茶碗として珍重された雑器たち、「虎鵲図」に見られる気どらない暖かみのある民画、見る者の心を癒す朝鮮王朝の心に触れる。

総説 朝鮮王朝美術の特質

第1章 絵画と書

第2章 建築

第3章 仏教美術

第4章 陶磁器

第5章 工芸

第6章 服飾

テーマ特集 秋史 金正喜の生涯と芸術

作品解説

世界初、東洋7千年の美、アジア全域の至宝を網羅。

収録作品7千点以上。

各時代の名品から未知の逸品までを壮大なスケールで体系化し、第一級美術写真家による世界2千5百か所以上の新規撮影を敢行。

発掘、修復など各国の最新研究成果を反映し、書、画、仏像、陶磁器など各分野別の美術全集に匹敵する充実した内容。

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:<http://www.tushu007.com>